

文科省補助金を活用した 体育館空調ご採用事例



学校法人 大谷学園 様 大谷中学校高等学校体育館

学校法人 大谷学園様は明治42年（1909年）に設立され、2022年に創立115年を迎えました。

創設以来「報恩感謝の念」を育む教育を行ってこられた同学園は、幼稚園から大学まで幅広く学校園を設置し、次世代を担う多くの優れた人材を育成されています。

導入のきっかけ

- 弊社より学校法人 大谷学園様へ文科省補助金のご案内をいたしました。
以前より熱中症を危惧されていたこともあり、学園様内でご協議の上、補助金を活用して空調機の導入を進められることになりました。
- 今回はLED照明の補助金の必要条件を満たしませんでした。既設の水銀灯は暗く、空調機新設工事に伴い体育館を利用休止にされていたため、LED照明の同時更新を決断されました。



熱中症対策として体育館空調の必要性は高まっています!!

設備概要【体育館】

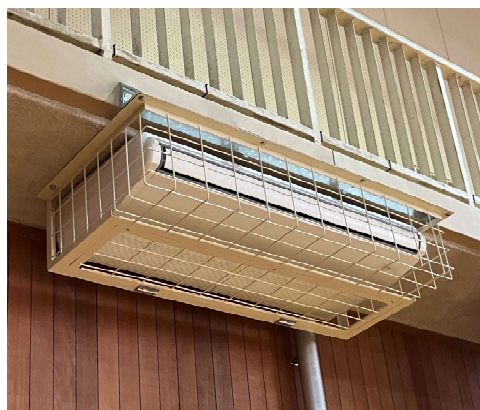
- | | |
|-----------|----------------------------|
| ● 活用した補助金 | 文科省 令和6年度私立学校施設整備補助金 |
| ● 空調面積 | 約1,085m ² |
| ● 空調負荷 | 140W/m ² |
| ● 新設室外機 | ビル用マルチエアコン VRV Aシリーズ |
| ● | EHP90kW（32馬力）×2台 |
| | 型式 RXYHP900FC×2台 |
| ● 新設室内機 | 天井吊形 11.2kW×16台 FXYHP112NB |
| | （防球ガード）×14台 |
| ● 室内機設置高さ | FL+3,800 |
| ● 工期 | 2024年7月～8月末 |



防球ガード

バスケットボールやバレーボールから室内機を保護する部材です。

底面が開閉式の商品もあるため
フィルター清掃も容易です！



導入前の問題点

本部事務局 様 2024年11月25日取材

- 体育館でのクラブ活動や授業は非常に暑く、
熱中症の危険もあり、生徒の体調管理にはいつも以上に注意を払う必要がありました。
- PTAの皆様からも体育館への空調導入を要望されていましたが、費用が折り合わず、なかなか計画が進みませんでした。



導入後の効果

本部事務局 様 2024年11月25日取材

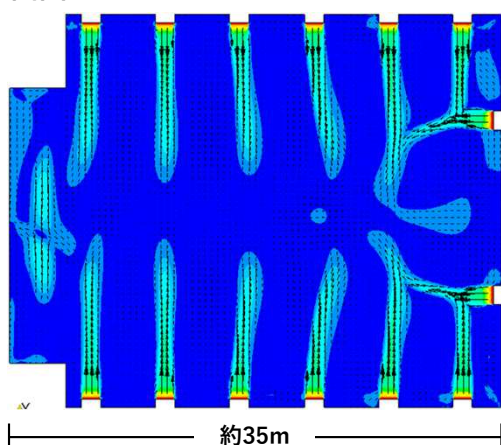
- 9月から冷房運転（27℃～28℃）を開始し、またLED照明の更新も行い、体育館は暑い最中でも快適に過ごせる空間となりました。
文化祭ではPTAの皆様や生徒の皆さんが発表を快適に観賞されていました。
- クラブ活動や授業中でも空調機を運転することで生徒たちの熱中症の心配もなくなり、PTAの皆様にも安心していただけました。
- 大谷学園様の体育館は『地域の避難場所』としても利用されるため、今後も空調を有効に活用していきたいと考えております。



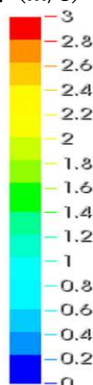
安心・快適な学習環境や災害時に信頼できる施設づくりに貢献

● 空調機設置時の気流シミュレーション

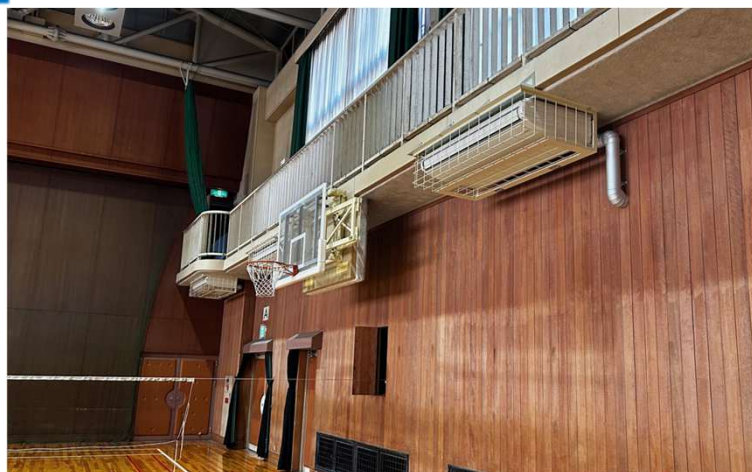
平面図



風速 (m/s)



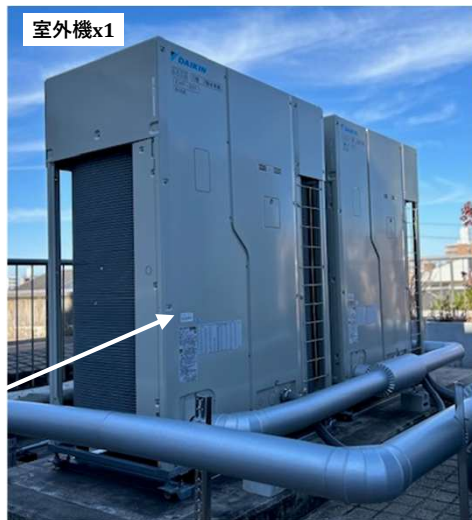
約35m



天吊室内機+防球ガード

室外機x1

室外機x2



補助金管理番号

【大谷中学・高等学校 体育館空調設備新設工事（一括発注）】
大谷学園 様
本施設は、令和6年度私立学校施設整備費補助金（私立学校教育研究設備等施設整備費）（令和6年度当初予算分）の交付を受け整備されたものである。

ダイキン工業株式会社(K)
エアコン 室外ユニット RA

お問い合わせ先

城陽ダイキン空調株式会社

TEL：06-6974-5818

FAX：06-6972-6830

担当：